

生徒が図書に触れる契機を増やすための取り組み

1 学校の概要

- ①所在地 福島県喜多方市山都町字上ノ山平4299番地1
- ②学級数6 (産業技術科3、ライフコーディネイト科3)
生徒数99人 (令和5年1月現在)
- ③図書館蔵書数 14037冊 (令和5年1月現在)

2 読書活動推進へ向けた取り組み

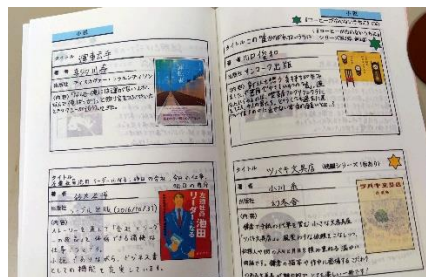
①「読書報告書」

全生徒に夏季課題として読書報告書の提出を課している。長期休業中に本に触れるきっかけを与えつつ、著者に関する情報を書き込む枠や、心に残った一文の枠を設けるなど、生徒の実情に合わせた、気負わずに取り組める内容にしている。



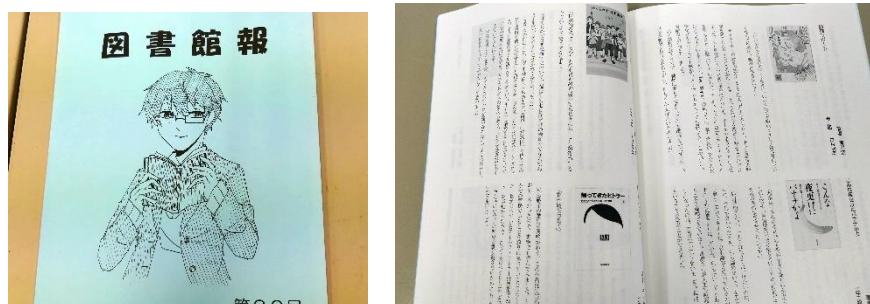
②「推薦図書冊子」の作成

教員・生徒による推薦図書の紹介冊子を作製している。文字だけでなくイラストを盛り込んだ内容にもできるように、記入カードを二種類用意している。希望者のみの寄稿ではあるが、各クラスで作成の時間を設けてもらうようにして、より多くの生徒が参加できるように留意した。作成した冊子は各クラスに配布している。



③「図書館報」の作成

毎年3月1日に発行する「図書館報」は、教員による読書に関する寄稿文と、生徒による読書報告書、俳句等の創作等を掲載している。寄稿の依頼や、挿入するイラストカットを図書委員に任せるなどして、生徒が主体的に作成・編集作業に関わる機会も設けている。



④「朗読劇」の開催

秋の読書週間の時期に、図書部主催の行事として「朗読劇」を開催している。外部の朗読サークル「アグリーダックス」を招聘して行う図書部主催のイベントで、童話や児童書を中心とした読み聞かせの行事である。



⑤「図書便り」の発行

図書館の利用の仕方や、新規購入の本の紹介を行う「図書便り」を発行している。今年度は図書委員のおすすめの本紹介なども掲載し、年2回の発行を行った。

